5. 取扱上のご注意

⚠警告

（1）ゾーン0（0種危険場所）として定められた「長時間連続して危険雰囲気を生成する場所」では使用厳禁です。
（可燃性液体ガスタンクの液体上面やその付近、常時ガスが充満している場所など）
（2）落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。万一衝撃を加えたり、落下させた場合には各部の点検を実施し、本体やガラスに破損がないか、各部品の組付けにゆるみがないかを確認してください。また特に高所でのご使用の際は、落下や万一の破損による大事故のおそれがありますので、十分に注意してご使用ください。
（3）大きな外傷、亀裂、ヒビ割れなどが生じた場合は絶対にそのまま使用しない。
（4）転倒、低位置からの落下など弱度の衝撃でも条件によっては本体やガラスが破損することがありますので、取扱いには十分注意してください。
（5）電池の交換は必ず責任者指導のもと安全な危険区域外の場所で行うこと。
（6）使用しない時は必ずスイッチをOFFにしておくこと。また長時間使用しない時は乾電池を取り外しておくこと。
（7）環境温度は0℃～40℃の範囲で使用すること。
（8）絶対に水中では使用しない。
（9）二次電池（くり返し充電のできるもの）は使用しない。
（10）電池交換以外の不要な分解・改造をしない。
（11）万一、液漏れした電池の液が目に入った場合は速やかに応急処置を施し、必ず医師の相談を受けてください。

6. 使用できる危険場所について

（1）ゾーン1（1種危険場所）

通常の状態において、爆発性雰囲気をしばしば生成する可能性がある場所。
例（a）タンクローリー、ドラム缶などに引火性液体を充てんしている場合の開口部付近。
（b）レリーフバルブがときどき作動し、爆発性ガスを放出する開口部の付近。
（c）タンク類のガスベントの開口部付近。
（d）点検修理作業で、爆発性ガスを放出する場合の開口部付近。
（e）室内または換気の妨げられる場所で、爆発性ガスが放出されるおそれのあるところ。
（f）フローチングルーフタンクのルーフ上のシェル内の部分。
（g）爆発性ガスの漏出するおそれのある場所内で、ピット類のようにガスが蓄積するところ。

（2）ゾーン2（2種危険場所）

通常の状態において、爆発性雰囲気を生成する可能性が小さく、また生成した場合でも短時間しか持続しない場所。
例（a）危険性料品の容器類が腐蝕劣化などにより破損して、それらが漏出するおそれのある場合。
（b）装置の運転員の誤操作により、危険性料品を放出したり異常反応などにより、高圧、高温となり、装置を破壊して危険性料品を漏出するおそれのある場合。
（c）強制換気装置の故障により、爆発性ガスが停滞して危険雰囲気を生成するおそれのある場合。

●使用できる爆発性ガス例

発火度 爆発等級	G1	G2	G3	G4
1	アセトン 一酸化炭素 エタン 酢酸 酢酸エチル プロパン メタノール メタン	エタノール 酢酸イソペンチル 1-ブタノール ブタン 無水酢酸	ガソリン ヘキサン オクタン	アセトアルデヒド エチルエーテル
2	石炭ガス	エチレン エチレンオキシド	イソプレン	

HATAYA
B069

LED防爆型ミニライト

SEP-005D 型

保管用

発売元 株式会社ハタヤリミテッド
製造元 株式會社 畑屋製作所
顧客サービスデスク
0120-686-888

この度は、ＬＥＤ防爆型ミニライトをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前には必ず説明をお読みいただき、正しくご使用ください。

取　扱　説　明　書

安全に関する説明

本製品は、工場電気設備防爆指針（ガス蒸気防爆2006）に規定されているゾーン1（1種危険場所）及びゾーン2（2種危険場所）で使用することができる携帯用照明器具です。
【引用規格：工場電気設備防爆指針（ガス蒸気防爆2006）】
【関連法規：労働安全衛生法、ユーザーのための工場防爆電気設備ガイド】

⚠警告

本製品のご使用に際しては本取扱説明書の内容を必ず熟読し、防爆機器の構造・取扱い上の知識を有する方、またはその責任者の指導により十分に理解をされた上で正しくご使用ください。

製品仕様

型　式：SEP-005D
防爆構造：耐圧防爆構造（d2G5）
型式検定番号：第T65329号
適合電池：LR03×3本（単4アルカリ電池）
適合光源：LED-0.5W（高輝度0.5W白色LED）専用タイプ
使用温度範囲：0℃～40℃ ※上限40℃は防爆基準の指定
実用点灯時間：連続約48時間
本体質量：約180g（電池含む）

材　質

本　体：ダイカスト用アルミニウム合金
前キャップ：ダイカスト用アルミニウム合金
前面保護カバー：硬質板ガラス

各部名称

1.電池の取付け／交換方法

製品出荷時にはあらかじめテスト用電池が内蔵されています。

1

付属の六角レンチにて後部の六角穴付き止めねじ（錠締）を緩め、前キャップの溝に回り止め金具がかからないようにします。

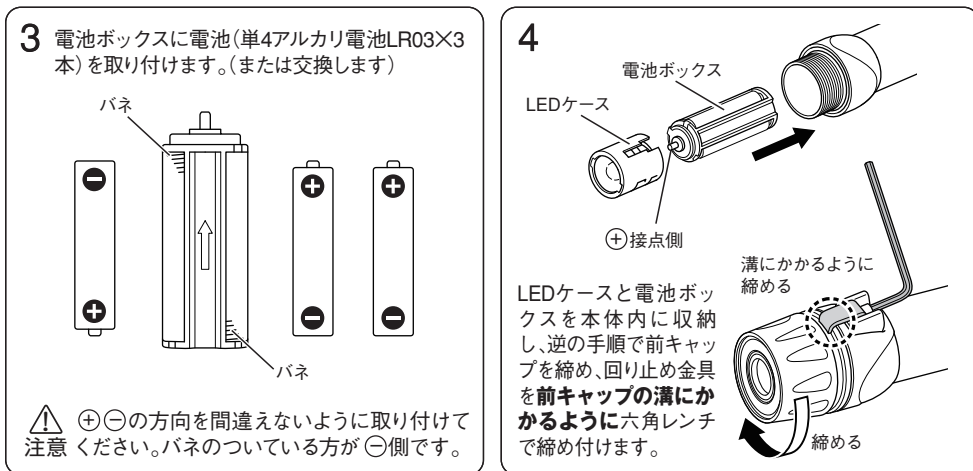
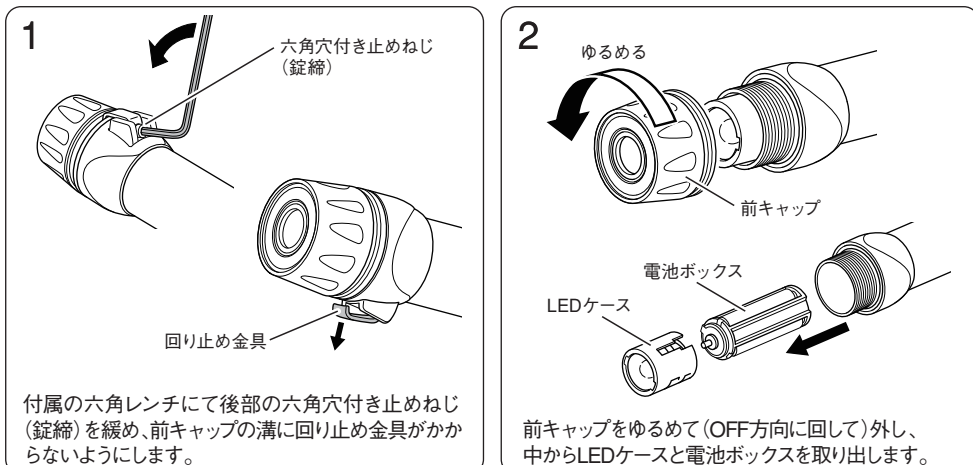
2

前キャップをゆるめて（OFF方向に回して）外し、中からLEDケースと電池ボックスを取り出します。

3 電池ボックスに電池（単4アルカリ電池LR03×3本）を取り付けます。（または交換します）

⚠注意 ⊕⊖の方向を間違えないように取り付けてください。バネのついている方が⊖側です。

4

LEDケースと電池ボックスを本体内に収納し、逆の手順で前キャップを締め、回り止め金具を**前キャップの溝にかかるように**六角レンチで締め付けます。

⚠警告

- ●危険場所では絶対に本体を開けないこと。
- ●電池の取付け・交換は必ずガス発生のない **安全な場所** で行うこと。
- ●くり返し充電できる二次電池は内部で破裂のおそれがあるため絶対に使用しない。
- ●電池は⊕⊖の方向を間違えないようにすること。
- ●電池は新旧のものを混入したり、別のサイズや異メーカーのものを混同させない。

⚠注意

- ●Oリングを傷つけない。（防水性能に影響します）
- ●前キャップをねじ込む時はこじたり、無理に回さないよう注意すること。（ねじ山がつぶれたり、変形するおそれがあります）
- ●消耗した電池はそのまま放置せず早めに交換すること。（液漏れやガス発生による破裂の原因となります）
- ●光源を直視しない。（目を痛める原因となります）

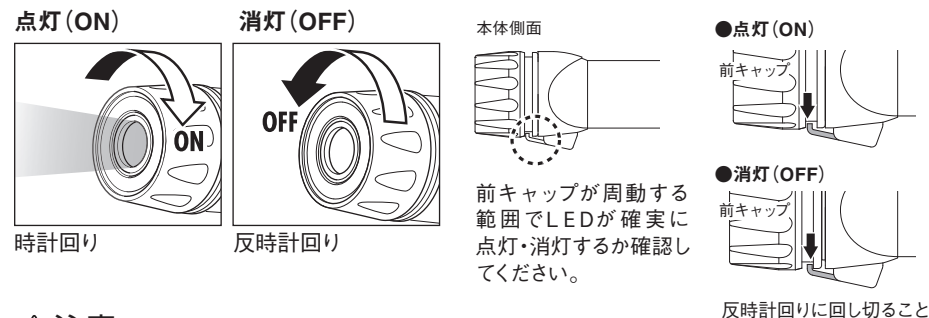
2. 使用方法

前キャップはスイッチ機構を有しています。時計回りで点灯、反時計回りで消灯します。

点灯（ON）　**消灯（OFF）**

時計回り　反時計回り

前キャップが周動する範囲でＬＥＤが確実に点灯・消灯するか確認してください。

反時計回りに回し切ること

⚠注意

- ●回り止め金具にて通常は前キャップが外せない構造になっていますので無理にこじ開けないようにしてください。（錠締構造）
- ●消灯時は確実にＬＥＤが切れる位置に前キャップを反時計方向に回し切っておいてください。
- ●前キャップは周動する範囲以上に無理に回さないようにしてください。故障の原因となります。
- ●若干の振動を加えると接点が接触してLEDが光ることがありますが、異常ではありません。

3. 交換用部品について

（1）電池は市販の単4アルカリ電池（LR03）×3本をご使用ください。
ニッカドやニッケル水素などの二次電池（くり返し充電のできるもの）は絶対に使用しないでください。
使用済みの電池は各自治体の指示に従って廃棄してください。

（2）本体各部に使用しているネジ、ナット等の各部品も防爆性能を考慮して選定していますので、むやみに他の材質のものは使用しないでください。破損・紛失しないように注意し、万一破損・紛失した場合には、当社指定のものをご使用ください。

（3）前面保護カバー（板ガラス）の交換は専用工具が必要となりますので、破損等の場合は交換修理をご依頼ください。

（4）LEDは専用タイプ（LED-0.5W形発光ダイオード）です。万一の破損の場合には基板ユニットとしての交換は可能です。

⚠注意

当社指定以外の部品をお使いになられました場合、万一の事故等につきまして責任は負いかねますのでご了承ください。交換用部品はお求めの販売店、弊社にお申し付けください。

4. 定期点検

防爆及び防水性能を保つために定期的に以下の点検を実施してください。

（1）各部品の組付けにゆるみやひずみがないか確認してください。
（2）パッキンの劣化による水の浸入等がないか確認してください。
（3）本体や前面保護カバー、前キャップ等に外傷、亀裂、ヒビ割れがないか確認してください。